

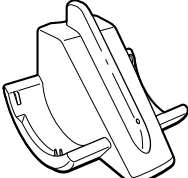


## 準備

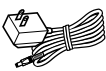
### 付属品を確認する

本機をお使いになる前にすべてそろっているか確認してください。

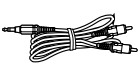
- トランスミッター TMR-IF540R



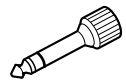
- AC/パワーアダプター



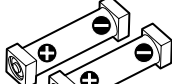
- 接続コード (ピンプラグ⇄ステレオミニプラグ)



- プラグアダプター (ステレオミニジャック⇄ステレオ標準プラグ)



- 充電式ニッケル水素電池 (2本)



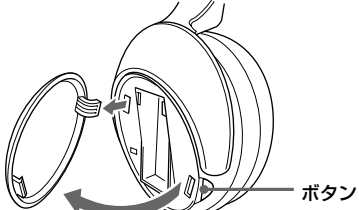
- ヘッドホン MDR-IF540R



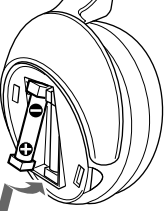
### 付属の充電式ニッケル水素電池を充電する

ヘッドホンをトランスミッターにのせて充電します。

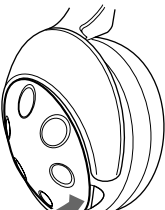
- 左ハウジング部にあるボタンを押し、電池のふたを開ける。  
電池のふたは、はずれます。



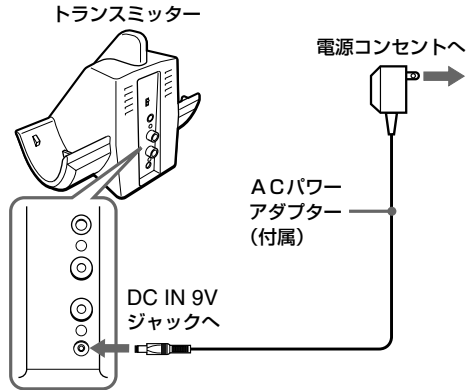
- 付属の充電式ニッケル水素電池を入れる。  
付属の充電式電池以外は使用しないでください。



- 電池のふたを閉じる。



- トランスミッターに電源をつなぐ。



- ヘッドホンとトランスミッターの充電用接点  
が接触し、充電ランプが点灯するようにヘッ  
ドホンをトランスミッターの上にのせる。

約16時間後に充電が完了し、充電ランプが消灯  
します。  
ヘッドホンをトランスミッターの上にのせると  
きは、左右ハウジング部が平行になるように両  
手で持ち、トランスミッターに垂直にのせてか  
ら奥に倒してください。



充電ランプが点灯しない場合は  
ヘッドホンをトランスミッターにのせるときは、左  
右を確認してください。また、トランスミッターと  
ヘッドホンの充電用接点が正しく接触していない場  
合がありますので、ヘッドホンをトランスミッター  
の上にのせ直してみてください。

ヘッドホンをお使いになったあと再充電するには  
ヘッドホンをトランスミッターに再度のせてくだ  
さい。本機は内蔵タイマーにより充電を完了しま  
すので、ヘッドホンをトランスミッターにのせたま  
でも充電のしすぎによって故障することはありません。

#### ご注意

- 充電中はトランスミッターの電源が自動的にOFFになります。
- 本機は、安全のため付属の充電式電池BP-HP550のみ充電できるようになっています。他の充電式電池を使っても充電できませんのでご注意ください。
- 乾電池を入れても充電されません。
- 付属の充電式電池BP-HP550を他の機器に使用しないでください。この電池は本機専用です。
- 充電は0°C～40°Cの環境で行ってください。

#### 充電時間の目安と使用可能時間

充電時間	使用可能時間*1
約1時間	約1時間45分*3
約16時間*2	約26時間*3

\*1 1kHz,1mW+1mW出力、VIBRATIONスイッチOFF時  
\*2 充電されていない状態からフル充電するのにかかる時間  
\*3 周囲の温度や使用状態により、上記の使用可能時間と異なる場合があります。

### 乾電池 (別売り) を使うとき

本機は別売りの単4形乾電池でもご使用になれます。  
[「付属の充電式ニッケル水素電池を充電する」  
の手順1から3と同じ方法で乾電池を本機に入れます。  
乾電池を入れた状態では充電機能はご使用になれま  
せん。]

#### 乾電池の持続時間

乾電池の種類	持続時間*1
ソニーアルカリ乾電池 LR03/AM-4(N)	約45時間*2
ソニーマンガン乾電池 R03/UM-4(NU)	約20時間*2

\*1 1kHz,1mW+1mW出力、VIBRATIONスイッチOFF時  
\*2 周囲の温度や使用状態により、上記の持続時間と異なる場合があります。

### 電池の残りを確認するには

フリーアジャストバンドを引き、右ハウジング部上  
の電源ランプが赤く点灯すれば使用できます。  
電源ランプが暗い、点滅する、または音が歪んだり  
雑音が多くなったときは、充電するか、新しい乾電  
池でお使いください。

#### ご注意

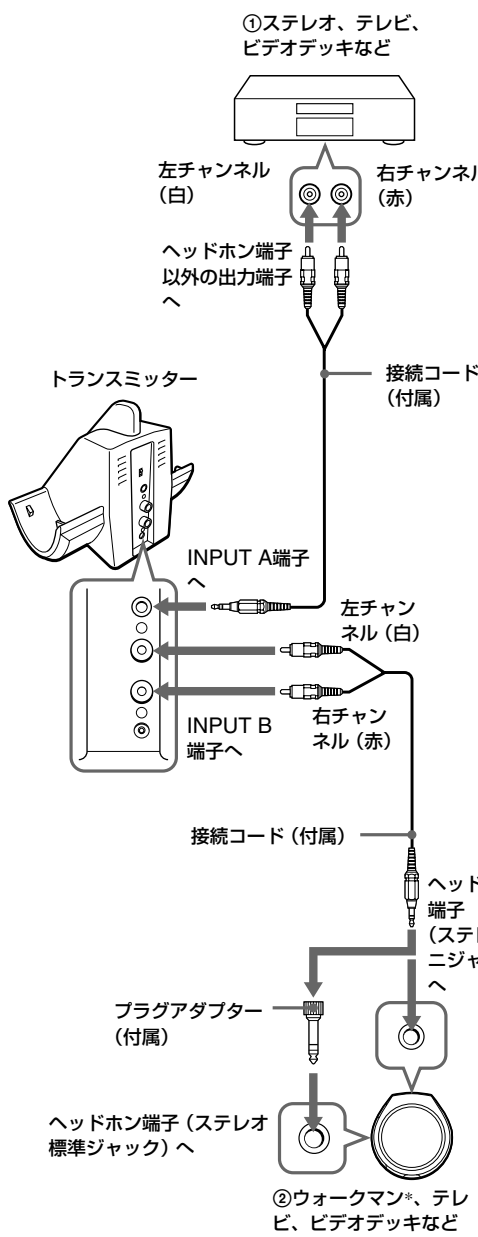
付属の充電式ニッケル水素電池を十分に充電しても、使  
える時間が通常の半分くらいになったときは、新しい充電  
式電池と取り換えてください。この充電式電池BP-HP550  
は市販されていませんので、お買い上げ店または添付の  
「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサー  
ビス窓口へお問い合わせの上、お取り寄せください。

### トランスミッターを設置する

- トランスミッターをAV機器につなぐ。

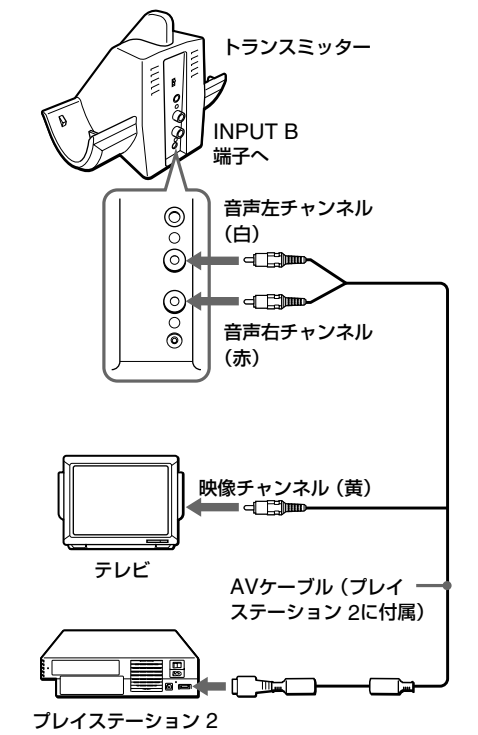
接続する機器によって①、②または③の方法を  
選んでください。

- ヘッドホン端子以外の出力端子のある機器につ  
なぐ場合(ステレオ、テレビ、ビデオデッキな  
ど)  
付属の接続コードを使ってトランスミッターの  
INPUT A端子につなぐ。
- ヘッドホン端子のある機器につなぐ場合  
(ウォークマン\*、テレビ、ビデオデッキなど)  
付属の接続コードを使ってトランスミッターの  
INPUT B端子につなぐ。



\*ウォークマンはソニー(株)の登録商標です。

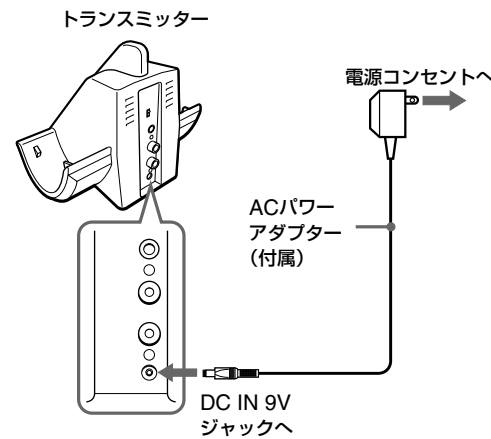
- プレイステーション 2につなぐ場合  
プレイステーション 2に付属のケーブルを使  
ってトランスミッターのINPUT B端子につなぐ。



#### ご注意

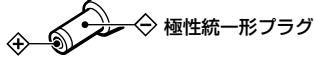
必要に応じて延長コードRK-C111 (別売り) をお使  
いください。

- トランスミッターを電源につなぐ。



#### ご注意

- INPUT A端子をINPUT B端子と同時に使わないでくだ  
さい。両方の端子に2台のAV機器を同時につなぐと、  
両方の信号がミックスされて出力されます。
- この製品には、付属のAC/パワーアダプター (極性統一  
形プラグ・EIAJ規格) をご使用ください。上記以外の  
AC/パワーアダプターを使用すると、故障の原因になり  
ます。



- 接続コードをイヤホン端子 (モノラルミニジャック) に  
直接つないだ場合は、右チャンネルの音が出ないことが  
あります。このときは別売りのプラグアダプターPC-  
236MS (ステレオミニジャック⇄モノラルミニプラグ)  
を接続コードとイヤホン端子の間につないでください。

### 使いかた

#### 音声を聞く

はじめに

耳の保護のため、ヘッドホンの音量を上げておいて  
ください。

- トランスミッターに接続したAV機器の電源  
を入れる。

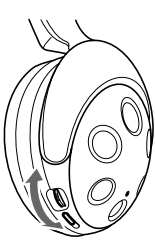
つないだAV機器から音声信号が入力されるとト  
ランスミッターの電源が自動的に入り、赤外線  
発光部が点灯します。ただし、トランスミッ  
ターが充電中のときは、赤外線発光部は点灯し  
ませんのでご注意ください。トランスミッター  
をヘッドホン端子に接続した場合は、接続した  
機器のボリュームを、音がひずまない範囲でな  
るべく大きくしてください。

- ヘッドホンをかける。

右ハウジング部上の電源ランプが赤色に点灯し  
ます。  
右ハウジング部 (R) を右耳に、左ハウジング部  
(L) を左耳に合わせ、オートパワーオン機能が  
正確に働くように、頭の上から垂直にかけてく  
ださい。

- トランスミッターに接続した機器を再生す  
る。

- 音量を調節する。



#### ご注意

- ヘッドホンをはずす前にトランスミッターからAC/パ  
ワーアダプターをはずすと、雑音が入ることがありま  
す。
- 音量を調節するときに、赤外線受光部を手でおお  
うとミュート機能が働き、調節できない場合があります。そ  
の場合は、トランスミッターに近づくと、左ハウジ  
ング部の赤外線受光部をトランスミッターに向けて調節して  
ください。

- ヘッドホンをはずすと自動的に電源が切れます  
— オートパワーオン/オフ機能

お使いにならないときは、フリーアジャストバンド  
が引き上げられた状態にしないでください。電源が  
入ったままになります。



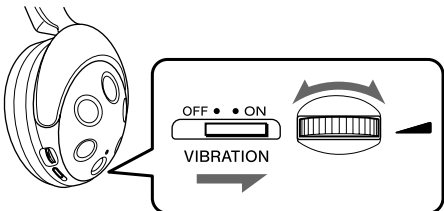
雑音が増えると自動的に音が聞こえなくなり  
ます

#### — ミュート機能

赤外線が届く範囲から離れたり、赤外線がさえぎら  
れたりすると、雑音が増え、音が聞こえにくくなり  
ます。この雑音による耳への負担を減らすため、自  
動的にミュート機能が働き、ヘッドホンから音が聞  
こえなくなります。トランスミッターに近づくと、  
赤外線がさえぎられないようにすれば、自動的に  
ミュート状態は解除されます。

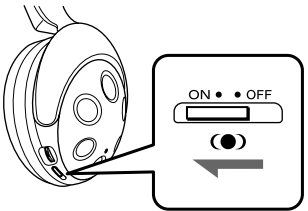
#### バイブレーション機能を使うには

VIBRATIONスイッチをONにし、バイブレーショ  
ンボリュームで好みの強さに調節します。映画や  
ゲームの低音の迫力感をお楽しみいただけます。



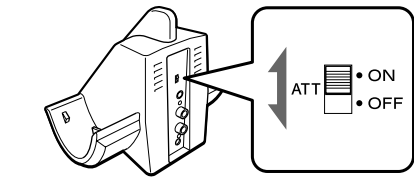
#### SRSヘッドホンサラウンド機能を使うには

● スイッチをONにします。広がり感のある音  
場を実現できます。



#### ATTスイッチについて

入力音声がい小さいときは、トランスミッターの  
ATTスイッチをOFFに切り替えてご使用くだ  
さい。



約5分以上音声信号が入力されないとい  
トランスミッターの電源が自動的に切れます。

#### ご注意

トランスミッターの赤外線発光部の明るさにムラがある場  
合がありますが、赤外線の届く範囲などの性能には影響あ  
りません。

### その他

#### 使用上のご注意

##### 取り扱いについて

トランスミッター、ヘッドホンを落としたりぶつ  
けたりなど強いショックを与えないでください。故障  
の原因となります。

##### 次のような所には置かないでください

- 直射日光があたる所や暖房器具の近くなど温度  
が非常に高い所 (なるべく5℃～35℃の範囲で  
ご使用ください。)
- 風呂場など、湿気の多い所

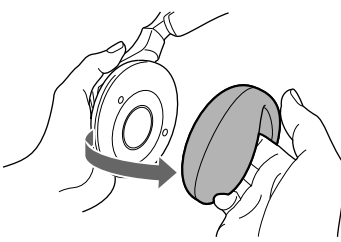
##### 長い間ご使用にならないときは

- ヘッドホンからバッテリーを取り出してお  
いてください。液もれやさびつきの原因となりま  
す。
- AC/パワーアダプターをコンセントから抜いて  
おいてください。

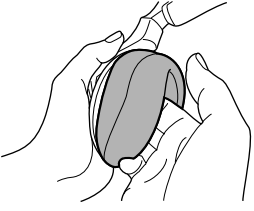
### イヤークッションを交換するには

イヤークッションは消耗品です。汚れたり破損した場  
合は、下図を参照してイヤークッションを交換してくだ  
さい。このイヤークッションは市販されていませんので  
、お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口の  
ご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口へお問  
い合わせの上、お取り寄せください。

- 古くなったイヤークッションをはずす。



- イヤークッションをハウジングの外周に合わせる  
ようにはめ込む。



### 故障かな?と思ったら

音が出ない。音が小さい。

- トランスミッターの電源を入れてから、ヘッドホ  
ンをつける。
- トランスミッターとAV機器、AC/パワーアダプ  
ターとの接続、電源コンセントとの接続を確認する。
- トランスミッターにつないだAV機器の電源が入  
っているか確認する。
- トランスミッターをAV機器のヘッドホン端子につ  
ないだ場合は、つないだ機器の音量を上げる。
- ミュート機能が働いている。
  - トランスミッターとヘッドホンの間に障害物な  
いかな確認する。
  - なるべくトランスミッターの近くでヘッドホン  
を使用する。
  - トランスミッターの位置や角度を変える。
- ヘッドホンの電源ランプが暗い、点滅する、ま  
たは消灯している。
  - 充電式電池が消耗しているので充電をする。ま  
たは乾電池を新しいものと交換する。それでも電  
源ランプが消灯したままの場合は、ソニーサー  
ビス窓口にお持ちください。
- トランスミッターのATTスイッチを「OFF」に切  
り換える。

音がひずむ。

- トランスミッターをAV機器のヘッドホン端子につ  
ないだ場合は、接続したAV機器の音量を下げる。
- ヘッドホンの電源ランプが暗い、点滅する、ま  
たは消灯している。
  - 充電式電池が消耗しているので充電をする。ま  
たは乾電池を新しいものと交換する。それでも電  
源ランプが消灯したままの場合は、ソニーサー  
ビス窓口にお持ちください。
- トランスミッターのATTスイッチを「ON」に切  
り換える。

雑音が多い。

- トランスミッターの近くでヘッドホンを使用す  
る。(トランスミッターから離れるにつれて雑音が多  
くなります。この現象は赤外線の特性によるもので、  
故障ではありません。)
- トランスミッターとヘッドホンの間に障害物な  
いかな確認する。
- 赤外線受光部を手や髪でおおっていないか確認  
する。
- 直射日光の入る窓際で使っているときは、カー  
テンやブラインドを閉めて直射日光が当たらない  
ようにする。または、直射日光の当たらない場所  
で使う。
- トランスミッターの位置や角度を変える。
- トランスミッターをAV機器のヘッドホン端子  
につないだ場合は、つないだ機器の音量を上げ  
る。
- ヘッドホンの電源ランプが暗い、点滅する、ま  
たは消灯している。
  - 充電式電池が消耗しているので充電をする。ま  
たは乾電池を新しいものと交換する。それでも電  
源ランプが消灯したままの場合は、ソニーサー  
ビス窓口にお持ちください。
- すでに本機以外のトランスミッターをお持ちの  
ときは、同時に2台以上のトランスミッターを使  
っていないか確認する。
  - 本機以外のトランスミッターの電源を切るか、  
本機以外のトランスミッターからの赤外線が届  
かない所へ移動する。

充電できない。

- 充電ランプが点灯しているか確認する。ヘッド  
ホンがトランスミッターに正しい位置にのせられて  
いるか確認する。
- 乾電池が入っている。
  - 付属の充電式ニッケル水素電池を入れる。
- 付属以外の充電式ニッケル水素電池が入っている。
  - 付属の充電式ニッケル水素電池を入れる。